

# 鼓童

2025

Autumn

vol. 399

KODŌ

春のワン・アース・ツアー  
鼓童浅草公演  
ご来場ありがとうございました。





# 鼓童 十二月公演 2025

～「高鳴れ——。」太鼓が好き。  
その原点を胸に～

2026年、鼓童は創立から45周年という節目の年を迎える。それに先がけた記念ツアー第一弾が「鼓童十二月公演2025」だ。鼓童の近年の楽曲を主軸に様々な公演から抽出したエッセンスを込めた「鼓童の現在(いま)」の音を届けにゆく。チラシには鼓童名誉団員藤本吉利の言葉を引用し、今も脈々と受け継がれる鼓童の“熱”を全身全霊で舞台から伝える。

構成:坂本実紀、編集部 写真:岡本隆史、宮川舞子、鼓童

今回この大舞台で演出を手掛けるのは、鶴見龍馬。鼓童で10年のキャリアを重ね、今まさに鼓童の中心世代のひとりだ。主に太鼓や鳴り物を担当し、器用さと機転を合わせ持つプレイヤーとして、鼓童の舞台を支えている。そんな鶴見だが、彼自身はここ数年の自分の変化をこう語る。

「実は、僕は今まで舞台上でも最初に稽古で決めたことから違うことをあまりしない人間でした。一步下がって俯瞰しているというか、悪い見方をすれば、自分の意見があまりないと見られていたかもしれない。作ったものをとにかく突き詰めて、その形のまま届けられるように頑張ろう、

とやってきました」(鶴見)

鶴見が入団した2015年頃、名誉団員が60代、船橋が41歳、中込が30歳、住吉が20代半ばと、それぞれがその年代なりに充実した時期を迎え、層が厚かった。圧倒的な先輩たちに食らいつついていこうと、彼自身、真摯に太鼓を打ち続けてきた。その傍ら、同世代のメンバーたちは作曲、振付、演出を次々と手掛けていく。鶴見も小編成やイベントでの演出に携わっていく中、今回代表の船橋裕一郎から十二月公演の演出についての話をもらった。

「僕は正直、音楽を作るのが得意ではありません。そして、演出をやってみたくて

思いや、自分ならこうするのに、と思うことも、最近まではなかなか言えませんでした。けれども、作品を作っていく中で『こういう流れを作った面白そう』という視点はいつも自分の中にもありました。そして、最近やっと少しずつ、演奏でもやりたいことを言葉にして伝える心の余裕が生まれ、その考えを表現できる体と技術がついてきたのを感じます。だから演出に挑戦するにはいいタイミングだと思い、ありがたきお話を受けました」(鶴見)

十二月公演は、その年を締めくくる公演として多くのお客様が楽しみに足を運んでくれる大切な場所でもある。ここでの

演出が決まって「やっとできる」という嬉しさの反面、ふつふつと小さな不安も渦巻いてきた。そんな時に鶴見が見つけたのは、創設メンバーの一人で、現在も現役を貫く藤本吉利の言葉だった。

**僕らが太鼓を打つ理由**

それは、ある昼休みのこと。鼓童村で見つけた、ハネルの一枚に書かれていた言葉に目が留まる。

太鼓が好きで、太鼓を打つ仲間がいて、太鼓を聴いてくれる人達がいるから僕は太鼓を打っています。

この藤本吉利の言葉は、80年代半ばの十二月公演パンフレットに書かれていた言葉だ。

「僕が10年近く演奏活動を続けてこられたのは、太鼓を打てる環境があつて、仲間たちがいて、それを見てくださるお客様がいるからです。その言葉を見た時に、かっこつけた言葉はいらない、太鼓を打つ意味はこれだ!」と思えたのです(鶴見)

創立から45年を目前にした鼓童は、時代と共に様々な挑戦をしてきた。しかし、どこまで遡ろうと、鼓童で演奏してきた人たちの根っこにあつたのは、この言葉だったのでないか。今一度、一緒に舞台上に立つみんなと、この根っここの部分を共有し、演奏の中で生まれる喜びや、胸の高鳴りを共有したい。そう考えて、チラシにもこの言葉を載せた。

## 鼓童の強みとは

2026年に45年を迎える鼓童は現在、約40人のメンバーが在籍する。

「僕が考へる鼓童の強みは、『群の力』です。鼓童には、吉利さんの大太鼓のように、ソロとして圧倒的に1人で魅せる強い技術を持った人たちがいます。でも同時に一歩下がって支えるようなメンバーも必要です。そういういろんな人がいて、小編成や、大きい舞台でも、アンサンブルとして十数人で作品や音楽が作れる。これが、鼓童の強みだと感じます」(鶴見)

約40人の個性が集い、それぞれが持っている熱量が面白い意味でぶつかり、また、支え合うことのできる集団が鼓童だ。例えば、大太鼓でも、裏打ちするメンバーは表打ちをよりよく見せようとするので、大太鼓の奥行きが更に広がる。舞台では目立ちにくいですが、支えている後ろの音楽はもちろん、演出、様々なサポートがあることで、より全体感を出していける。目立たずとも、シーンごとにそれぞれが活躍するように「ここは俺に任せとけ」と、自分の役割に全力投球しているプレイヤーが鼓童にはたくさんいるのだ。

そして今回、出演とともに音楽監督という立場で作品づくりを支える住吉佑太は、鶴見の魅力をこう語る。

「龍馬は、カメラやものづくりが好きで、僕にはないセンスと感覚があると感じています。その美術的なイメージや構図から生まれてくる世界観が楽しみです」(住吉)

また住吉は「舞台演出において、全体のバランスをとることはとても大切だが、ときにあえて、アンバランスなところを作ることでも大切」とも語る。全ての楽曲の『入り口』と『出口』に、バリエーションをつけることで、舞台の流れが良くなつていくなど、住吉がこれまで培ってきた自身の学びと経験を伝えながら、鶴見の舞台づくりを寄り添っている。

藤本吉利の言葉も、時代を超え、鼓童のアイデンティティの一つとして、舞台上に向かうメンバーたちを支える一つの力になっているはずだ。

## あの頃に近い熱量を

約45年前発足直後の鼓童は20代から30代前半の若者の集団だった。そこから時代の流れの中で、2000年初期は先輩から、中堅そして、若手メンバーがいる団体へと変化する。そして現在の鼓童もまた、鶴見たちと同世代のメンバーが多い団体



右:この春のワン・アース・ツアーでは鶴見作曲の「Oiseau(オワツ)」という曲も披露された

左:鼓童村で鶴見が見つけたパネル。ここに書かれていた藤本吉利の言葉が、文字通り今回の舞台のキーワードとなっている。

となっている。

「今の鼓童は、同世代が切磋琢磨していた80年代、90年代の頃の鼓童に近い環境になっているのではないかと想像しているんです。同世代だから意見も出し合えるし、面白がつて良い意味でちよっかいも出し合える。そして先輩が築き、伝えてくれたあらゆるノウハウと、国内外で公演できる環境もある。今なら、鼓童のグループ初期にあった熱量に近いものを、また違う形で出せるのじゃないかなと感じるんです」

(鶴見)

今回の新作は、鶴見が入団してからの10年の中で心に残る公演の要素や構成流れ、演出をつなぎ合わせて一つにまとめあげた近年の鼓童のダイジェスト版のような作品を目指している。今の鼓童だからこ

そ、鶴見も慣れてきた80年代や90年代のあの頃を思い出すような舞台になるのではないかと感じている。

## 太鼓は元気を与えてくれる

生涯現役と全身全霊を掲げ、地元京都・和知を拠点に太鼓をたたき続けている藤本吉利は今回自身の言葉を使用することを聞いて喜んだ。

「嬉しいですね。太鼓は、元気を与えてくれます。そのためには、自分が元気じゃないといけません。元気じゃないと、感動を与えられない。元気を渡せるような太鼓をたたいてほしいです。そして、みんな、太鼓を打つ時は太鼓の童であってほしいと思います。今のメンバーは、太鼓の童になっていると思いますよ。僕たちを超えるような挑戦をします。楽しく太鼓を打ってほしいですね」(藤本)

鶴見が目指すのは、「見てくれるお客様と一緒に、気持ちが高まっていくような

舞台」だ。演奏者自身が全力で舞台を楽しむことで、見ているお客様も演奏者と一緒に気持ちが上がり、舞台と客席で気持ちのやり取りが生まれ、一緒に楽しめるような舞台になるはずだ。

「僕も、演奏者が舞台に全力で向かえる環境を作り、太鼓でお客様に元気を届けたいです。そして吉利さんのあの言葉を見た時に思った『だから僕たちは、鼓童で太鼓を打っているんだ!』という思いを舞台上にやるみんなで持ちたい。演奏者自身が楽しむのはもちろんのこと、その心の動きがしっかりと客席まで伝わることを目指したいんです。鼓童が持つ群の力と演奏者の持つ個性を活かし、ポジティブな力をそのままお客様に届けられる舞台にしていきたいと思っています」(鶴見)

目指すは、演奏者とおお客様が共に胸高鳴り、舞台と客席での気持ちのやり取りができるような時間。この冬も、佐渡を皮切りに全国各地で「太鼓の童」たちが全身全霊で打ち、奏でる音色が飛び交う舞台の幕があがる。



上:今ともまた違うかつての熱量を感じていただきたい(写真は1993年のECの様子)

下:鼓童の元気印、藤本吉利も今回の公演に期待を寄せている



知っとなるか～

# 佐渡 ええとこ

佐渡の魅力を身近に感じていただきたいコーナー！  
今回のテーマは「佐渡のええ夏！」  
夏の佐渡でぜひ体感してほしいオススメをご紹介します！

今回の  
ええとこは  
ココ！



## 1 素浜海岸(羽茂)

撮影者 詫間俊

昼間の猛烈に暑い太陽は大嫌いなのに  
素浜海岸から見る夕陽は大好きだ

## 2 小木港祭り

撮影者 原田斗嗣(準メンバー)

小獅子舞・大獅子・鬼太鼓など、様々な芸能が  
小木の町を門付けして回る2日間。鼓童も、  
アース・セレブレーションのお礼の気持ちを込  
めて、山車を引き、太鼓を叩きながら練り歩き、  
最後は木崎神社にて奉納演奏します。宮入り  
する直前の、祭りを終わらせたくない人と早く  
木崎神社に入りたい人との熱い山車の引き合  
いが一番の見どころです！



## 3 佐渡の星空(小木)

撮影者 山脇千栄

これは、自宅で撮影した夏の星空です。  
佐渡は街灯が少ない場所も多く、澄んだ夜空にた  
くさんの星が輝きます。携帯のカメラでもこんな  
に綺麗に写せるほど！  
ぜひ皆様も佐渡に来られましたら美しい夏の星  
空を眺めてみてください。

作:宮崎正美



たたこう館での出来事や、イベント情報などをお届けします！  
今回は、11月24日(月・振休)の鼓童佐渡公演と合同で行われる  
「出張! たたこう館まつり」をご紹介します!  
昨年から実施しているこちらの企画は、アミューズメント佐渡  
のはまなすホールを会場に、鼓童研修生による研修所紹介や、  
たたこう館講師による太鼓体験を実施!  
飲食店も目白押し!? 鼓童公演と一緒に是非お立ち寄りください!



太鼓体験

はまなすホール

研修所紹介

出張! たたこう館まつり 入場無料

10:00~ 開場  
10:30~11:00 研修所紹介  
11:30~12:30 太鼓体験

●日時: 11月24日(月・振休) 10:00~16:30(予定)  
●会場: アミューズメント佐渡・はまなすホール

今年は12/7(日)に「たたこう館まつり」本祭も開催します! 詳しくは「季刊鼓童」11月号や、随時たたこう館サイトでお知らせしますので楽しみに。

# 鼓童つれづれ日記

メンバーの感性のままに今の思いや、出来事などを自由に綴るフリーページです。今回は、浅草公演で大太鼓を務めた三枝晴太が登場です！



鼓童ではパワーヒッティングばかりしています。佐渡に渡って10年。舞台の上ではわからない私の「傾向と対策」、性格診断で少しだけ開示してみようと思います。

## 三枝晴太の性格診断

data

さえくさせいた  
名前 ● 三枝晴太  
生年月日 ● 1996/11/03  
星座 ● 蠍座  
血液型 ● O型

### 1 誕生日

#### ▶ 11月3日生まれの性格診断

- 創造性に優れた理想主義者で、独自の感性を大切にしている
- 現実的な判断力と、美的センスの両方を併せ持つ
- 表現欲求が強く、自分の世界観を形にしたい気持ちがある
- 対人関係では誠実だが、独占欲が出やすい一面も

### 2 星座

#### ▶ 蠍座の性格診断

- 鋭い洞察力と強い集中力を持ち、相手の本音や嘘をすぐに見抜く目を持つ。
- 裏の性格は、十二星座でもトップクラスの「執念深さ」。
- 信じたものを追い求める力は、ときに激しく、ときに美しく世界を揺さぶる。

### 3 血液型

#### ▶ O型の血液型診断

- 堂々とした自信があり、頼られる場面も多い
- 調和を大切にし、場をまとめる力がある
- 感情表現が豊かで、エネルギッシュな行動派
- 休息を意識すると、持ち前のパワーが活きる

### 4 MBTI診断

#### ▶ 性格タイプ: ENFJ (主人公型)

- 一人ではなく「誰かとともに」目標を成し遂げることを重視。チームの中でこそ真価を発揮する。
- 言葉に力があり、演説や対話で人の心を動かす。表現力と共感力のバランスが絶妙。
- 「こうあるべき」という理想が強く、ときに周囲にプレッシャーを与えてしまうことも。
- しかしその根底には、「みんなの幸せを願う」まっすぐな心がある。

MBTI診断とは…ユング心理学をもとにした16分類。性格の傾向と認知の癖が浮かび上がる。

### 5

#### ビッグファイブ理論

- 内向的ながら社交場では堂々と振る舞い、思いやりと責任感を備えた協調型。
- 創造性と論理性に優れ、冷静な判断力と高い精神安定性を持つ現実派。
- ストレスは少ないが、原因を深く掘り下げる傾向があり、やや執着的な一面も。

ビッグファイブ理論とは…開放性や誠実性など5軸で構成。もっとも実証的な性格分析モデルとされる。

### 6

#### エニアグラム

- 理想を重んじる改革者タイプを基盤に、成果への意欲と独自性へのこだわりが同居。
- 高い向上心と繊細な感性を持ちつつ、自分にも他人にも厳しいストイックな一面がある。
- 正しさと美意識を軸に、自己表現と自己改善を絶えず求め続ける性質。

エニアグラムとは…人の内面を9タイプに分ける体系。動機や恐れに着目し、無意識を映し出す。

## S E I T A S A E G U S A

### 三枝晴太とは — 6つの診断結果の総括 —

Chat GPT

理想・成果・美意識を軸に生きる、情熱的で理知的な内省型の人物です。社交性と冷静な判断力を併せ持ち、責任感と創造性に恵まれています。正しさと独自性を求め続ける、芯のある求道者タイプです。

診断結果を見て——ふとしたときに、『これでちゃんと社会生活送れているのだろうか…?』と思うこともありますが…鼓童というチームだからこそ、この性格も自然と活きているのかもしれない。

次回つれづれ日記  
担当メンバーは…

メンバーの中でもっともミステリアスで日常の気になるあの人！  
(紹介:三枝晴太)



お楽しみに!

- 作曲者: 平田裕貴
- 箏(こと) 監修: 箏演奏家 菊武粧子(きくたけしよこ)
- 初演: 提供楽曲第七弾、YouTubeで公開
- 使用楽器: 箏、笛(8本調子)、太鼓(大平太鼓、締太鼓、韻)、手平

音が流れた瞬間から、はかなさの中に力強さも感じる  
繊細な音色に引き込まれる鼓童提供楽曲第七弾「ひとひら」。  
今回提供楽曲としては初めて迎えたゲストの菊武粧子さんと  
作曲を手掛けた平田裕貴に話を聞いた。

構成: 坂本実紀、編集部 写真: 鼓童

### 提供楽曲初の ゲスト参加曲

平田裕貴に依頼があったのは、提供楽曲第六弾「三段の籟」の録音が終わった直後だ。第七弾のコンセプトは、聴かせるバラード。そして、箏を入れてほしいという要望があった。

鼓童は、高校生との提供楽曲共演で、箏に取り組む高校が多いことを知った。箏が入れば、太鼓部内や箏部、邦楽部などと共演できるかもしれない。そう考え、生まれたのが、箏・笛・太鼓のアンサンブル「ひとひら」だ。提供楽曲で初となるゲストも迎えた。

箏の監修と演奏をしてくれたのは、2015年のアマテラスをはじめ、いくつかの舞台で共演してきた箏演奏家の菊武粧子さん。



「約10年前、初めての共演に向けて大阪から佐渡の鼓童村に向かいました。とても緊張した訪問初日、自分の音楽人生の中で衝撃を受けるような稽古姿を目の当たりにしたんです。同じ空間で音が行きかう中、自分の音だけに集中して太鼓を打つその集中力に圧倒されました」(菊武さん)

そこから菊武さんと鼓童の縁は繋がって、提供楽曲の参加依頼も快諾してくれた。

「デモを聴いた時、『めっちゃいいやん』と思ったんです。音符の運び方や、曲の流れから『優しい方なんだろうな』と、平田さんの人間性を感じました。静かで繊細な曲ですが、キャッチーなフレーズも多く、鼓童らしい熱さも持っている。ワクワクしながら手付けを始め、じつくり向き合う時間は本当に楽しかったです」(菊武さん)

YouTubeには箏なし版もある。箏あり版と聴き比べて、箏の音の豊かさや、曲の奥行きなど、箏の存在感を楽しんでもらいたい。



### 試行錯誤で生まれた 珠玉の一曲

この曲で最初に生まれたのは、最初のメロディラインだ。しかし、この美しいメロディは一朝一夕で出来たわけではない。

「最初に三曲つくって、起伏の少ない一曲を(住吉 佑太さんに聴いてもらいました。『曲を引き立てるために、各シーンがどういうものなのかをはつきりさせた方がいい』というアドバイスを受け、仮曲を全てポツにした翌日、一気に出来上がったのが、今の曲の原型です」(平田)

作曲時に意識したのは、最近の音楽傾向。サビだけでなく、曲の1秒目から引き込まれるメロディを入れたらいいと、冒頭のフレーズにこだわった。

曲名はひとひらと花びらや雪が舞う様子から「ひとひら」と名付け、イメージの近いスノードームの英訳「Snow globe」が英題となっている。

### 達成感が格別な一曲

聴きやすい反面、「ひとひら」は多少難易度の高い曲となっている。締太鼓は休符の位置やリズムも独特だ。1本バチの太鼓は、1本で打てるギリギリのフレージングになっており、地味に難しい。だが、その分達成感も味わえる。

「お箏は、簡単すぎて一度弾いて終わりにならないよう、あえてちよっと

捻っています。お箏が難しいと感じる時は、和音を一つ減らしてでも、この鼓童の世界観を捉えていってほしい。私も上手いかない時は、苦手な一小節をずっと繰り返して練習します。この曲は世界観に気持ちよく入るので、手で覚えるだけでなく、音源を聞いて、耳から自分が弾けているようなイメージを頭に入れてみてください」(菊武さん)

鼓童も菊武さんの箏の音色の美しさ、音の幅、豊かな表現方法を目の当たりにして刺激を受け、練習を重ねた。

この曲と出会った人に、太鼓以外の楽器を奏でる人達と共に演奏する楽しさを知って欲しい。そして、その輪がどんどん広がっていくけばと、平田は願っている。



鼓童  
YouTube  
で視聴



「ひとひら」楽譜  
ダウンロード

ハーバーコンサートの鑑賞エリアは後方の椅子席(Aエリア)を除いて芝生に座っていただくスタイル。今年初めて、指定席で舞台からも近い「プレミアムエリア」が設置され、その特典として誕生したのが「EC “SHIMAござ”」だ。

一人で座るのにちょうど良く、トートバッグにも収まるミニマムサイズ。鼓童の半纏でもお馴染みの鱗柄の畳縁(たたみべり)をあしらい、裏面はタイベックシートで防水加工が施されている。ハーバーコンサートはもちろん、ECの各会場で活躍してくれるアイテムだ。

この「EC “SHIMAござ”」は、両津で三代続く畳店ヤマダ畳センターの山田聖美さんと、東京と佐渡(相川)を拠点とする衣料品製造会社ulcloworks(アルクロワークス)の山本晴邦さん・大蔵誠さん、そしてEC事務局(鼓童)の3社協業で制作された。

### きっかけは去年のEC

ulcloworksの山本さん・大蔵さんは佐渡出身。綿花栽培から糸・布・服作りを手がける工場を佐渡の相川に構えている。2024年、EC城山キャンプサイトにスタッフとして参加した大蔵さんが、EC運営スタッフの小林直さんと出会った。社長である山本さんも交え、佐渡での服づくりの話をする中で何か佐渡らしいECグッズを作りたいという構想が浮かんでいた。

一方で、ヤマダ畳センターの山田さんも、畳の縁を活かした商品を作りたいと縫製工場を探していたところ、知人の紹介でulcloworksの山本さんと繋がっていた。

山本さんは「ヤマダ畳センターの山田さんがとても面白い畳縁をお持ちで、これを活かした畳の敷物をグッズで作るのはどうか」と小林さんに持ちかけた。

山田さんが持っていたのは、金山・コブダイ・朱鷺・たらい舟など佐渡各地の特色を反映した畳縁。二代目が作ったもので、色違いも含め13~15種。なかには鼓童半纏でお馴染みの鱗柄の畳縁もあり、去年のECで「おぎ扇の市」に初出店し、鱗柄の畳縁の小物グッズを販売した際には「鼓童柄だ!」と多くのお客様が買い求めたという。

2025年3月12日、初の企画会議。「ECのコンサート会場では各自敷物を持参するので、1人用のござを作ればスペースも決まってちょうどいいと思いました。裏側には防水シートを貼って、畳の縁に鼓童のトレードマークともいえる鱗柄を使えば…と、一気に話が進んで決まりました」(山本さん)

### 両津×相川×小木の3社協業によるプロジェクトが始動

方向性が決まり、山本さんは両津にあるヤマダ畳センターで材料をピックアップし、すぐに裁断縫製。試作品を鼓童村に届けると、い草の良い香りのする可愛らしいござの誕生に、EC事務局スタッフから歓声が上がった。

「畳は最初は青々としていて香りが良いということを知らない年代も増えています。このござを鼓童を好きな国内外の方々が持ち帰ってくれて、新しい畳の香りが、佐渡の夏の良い記憶になるといいなと思っています」(山田さん)

「EC “SHIMAござ”」はプレミアムエリア特典のほか、EC期間中はECショップで販売される。またヤマダ畳センターは、今年も「おぎ扇の市」に出店し、畳縁グッズを販売予定だ。プロジェクトの要となったulcloworksの情報もぜひチェックしていただきたい。

佐渡で紡がれた「EC “SHIMAござ”」をぜひ手に取り、魅力を感じてほしい。

プレミアムエリアをお申込みいただいた方には、小木たらい船柄の専用留め具つき。丸めてコンパクトに持ち運びいただけます。  
(サイズ: 26.5cm×33.0cm)



右から山田さん、大蔵さん、山本さんと、「SHIMAござ」担当者である山脇千栄



## 鼓童オンラインストアより

### ECグッズ

— オフィシャルグッズ —

今年も 画家・イラストレーターの小川温子さんによる、描き下ろしデザイングッズが新登場!

#### ▶ オーガニックコットンTシャツ\_Earth Beat

価格3,500円(税込) サイズ:S~XL  
本体カラー:ネイビー、ピンク、グリーン



#### ◀ 手ぬぐい

価格1,800円(税込)

### — CHUMS × EC2025 —

ブービーバードでおなじみのCHUMSとアース・セレブレーションが夢のコラボ!!



#### ▶ Tシャツ

価格5,000円(税込)  
サイズ:S~2XL  
本体カラー:ホワイト



#### ▶ 太鼓ポーチ

価格3,500円(税込)

#### ▶ キャンパーマグカップ

価格1,500円(税込)



### — EC“SHIMAござ” —

佐渡・両津湊のヤマダ畳センターと、東京・佐渡を拠点とする衣料品製造のulcloworksの協力によって誕生したEC“SHIMAござ”。鼓童の半纏でもお馴染みの鱗柄の畳縁が特徴のオリジナルござです。

価格3,000円(税込) サイズ:26.5cm×33.0cm

※EC“SHIMAござ”の販売は、EC会場販売のみを予定しております。



「鼓童×岡本太郎」グッズにホログラムステッカーが新登場!!

#### ◀ 鼓童×岡本太郎」ステッカー

価格 各500円(税込)

### ■ お問い合わせ / 鼓童オンラインストア

Tel. 0259-86-3630(販売部) <https://store.kodo.or.jp>



## 鼓童の会 会員限定プレゼント

ECの恒例企画となってまいりました「写真展～旅する太鼓打ち」。メンバー、スタッフが撮影した鼓童メンバーのオフステージの表情や、佐渡の風景をお楽しみいただいています。今回は、昨年と同展で展示した多くの写真の中から9枚を厳選し、3名様にプレゼントいたします。写真は2Lサイズ(127×178mm)3枚組でお届けします。A, B, Cのいずれかのセットをお選びください。あとの2枚は届いた時のお楽しみ!



Aセット



Bセット



Cセット

■ 申込み方法 / 機関誌アンケートフォーム、または郵送かファクスにてお申し込みください。

■ 申込み締切 / 8月30日(土) 必着

■ 郵送 / 〒952-0611 新潟県佐渡市小木金田新田148-1 鼓童の会プレゼント係

■ FAX / 0259-86-3631

会員ID、お名前、ご住所、電話番号、機関誌のご感想、鼓童へのメッセージをお書き添えの上、「希望するセット(A, B, Cのいずれか)」を明記してお申し込みください。

※9月中の発送をもって当選の発表にかえさせていただきます。

※写真には撮影者名と写真の説明(キャプション)を添えてお送りいたします。

※実際に展示した写真で、裏面にテープ跡などがございます。あらかじめご了承ください。

### 機関誌アンケート

今回の機関誌はいかがでしたでしょうか? ご意見、ご感想をぜひお聞かせください。「鼓童の会」会員は、このフォームからプレゼントも合わせてお申し込みいただけます。



### 鼓童の会会員交流イベント

今年も、会員の皆様との交流イベントを文京公演に合わせて開催いたします!

■ 日時 / 2025年12月20日(土) 10:30~(終了予定11:30)

■ 会場 / 文京シビックセンター 地下1階・多目的室

■ 参加メンバー / 船橋裕一郎、平田裕貴、小川蓮菜(予定)

■ 内容 / 2025年の活動の振り返り、2026年の45周年公演等紹介と質問コーナー

■ 定員 / 30名様(先着順)

■ 参加費 / 無料

■ 対象 / 友の会: 会員ご本人のみ

▷ 後援会、支援会、特別支援会、賛助会、永年賛助会: ご本人プラス1名同伴可。

▷ 法人会員: その法人に所属される方1名プラス1名同伴可。

■ 申込方法 / 応募フォームよりお申し込みください。

■ 受付期間 / 9月3日(水) 10時~

※定員に達した時点で受付終了となります。



### 機関誌・発送方法の変更について

昨年のヤマト運輸「DM便」サービスの終了以来、お届け方法の変更のご相談を続けております。多くの皆様より、環境への配慮も含めご理解・ご協力をいただき、深く感謝申し上げます。メールでのお受け取りが可能な方はフォームでお申し込みください。次号(11月10日発行予定)より、ダウンロード用のURLをメールにてお送りさせていただきます。郵送先の変更や送付停止についても、同じフォームからご連絡いただけます。ご回答は9月末日までお願いいたします。



### 今月の付録

- 「鼓童ワン・アース・ツアー2025」9,10月全情報チラシ
- 「佐渡小木 鼓童 秋の公演」チラシ
- 「鼓童十二月公演2025」全情報チラシ
- リサイクル募金「きしゃぼん」チラシ

最新情報は鼓童サイトをご確認ください。

※U25は鑑賞時に25歳以下の方を対象とするチケットです。

## 鼓童公演・特別公演

### 鼓童ワン・アース・ツアー2025

**9/6(土) 神奈川県相模原市** 発売中

相模女子大学グリーンホール 大ホール  
14:00開演  
全席指定5,800円  
ウェルカムチケット(大人1枚+子ども1枚)5,800円  
☎ チケットMove Tel. 042-742-9999

**9/7(日) 静岡県富士市** 発売中

富士市文化会館ロゼシアター 大ホール  
17:00開演  
一般6,000円、U25 2,500円  
☎ イーストン Tel. 055-931-8999

**9/12(金)-13(土) 大阪府摂津市** 発売中

摂津市民文化ホール(くすのきホール)  
12日18:30開演、13日14:00開演  
一般6,500円、摂津市民/高校生以下5,500円  
☎ 摂津市民文化ホール Tel. 072-635-1404

**9/15(月・祝) 和歌山県田辺市** 発売中

紀南文化会館 大ホール 16:00開演  
一般5,800円、18歳以下2,500円  
当日 一般6,500円、18歳以下3,000円  
☎ 紀南文化会館 Tel. 0739-25-3033

**9/18(木) 徳島県徳島市** 発売中

あわぎんホール(徳島県郷土文化会館)  
1階ホール 13:30開演  
指定席6,500円  
☎ 鼓童チケットサービス Tel. 0259-86-2330

**9/20(土) 岡山県倉敷市** 発売中

倉敷市芸文館 ホール 14:00開演  
一般6,500円、U25 3,000円  
☎ 鼓童チケットサービス Tel. 0259-86-2330

**9/21(日) 愛媛県西条市** 発売中

西条市丹原文化会館 大ホール  
15:30開演  
一般6,500円、U25 3,000円  
☎ 鼓童チケットサービス Tel. 0259-86-2330

**9/23(火・祝) 兵庫県明石市** 発売中

明石市立市民会館(アワーズホール) 大ホール  
14:00開演  
一般6,500円、U25 3,500円  
☎ 明石市立市民会館 Tel. 078-912-1234

**9/27(土) 石川県野々市市** 発売中

野々市市文化会館フォルテ 大ホール  
14:00開演  
一般6,500円、学生(小学生~高校生)3,000円  
☎ 鼓童チケットサービス Tel. 0259-86-2330

**9/28(日) 岐阜県高山市** 発売中

高山市民文化会館 大ホール  
15:30開演  
一般6,500円、U25 2,500円  
☎ 鼓童チケットサービス Tel. 0259-86-2330

**10/1(水) 長野県長野市** 発売中

ホクテ文化ホール(長野県県民文化会館)  
中ホール 18:30開演  
一般6,500円、U25 3,500円  
☎ スーパーキャスト Tel. 026-263-1000

**10/4(土) 群馬県高崎市** 発売中

※「第36回高崎音楽祭」内での公演  
高崎芸術劇場 大劇場  
14:00開演 全席6,000円  
☎ 高崎音楽祭事務局 Tel. 027-322-9195

**10/5(日) 埼玉県さいたま市** 発売中

埼玉会館 大ホール  
15:00開演  
一般6,500円、U25 3,000円  
☎ チケットポート Tel. 03-6327-3710

**10/11(土) 宮城県名取市** 発売中

名取市文化会館 大ホール  
14:00開演  
指定席5,800円  
☎ 名取市文化会館 Tel. 022-384-8900

### アース・セレブレーション2025

**8/22(金)-24(日) 新潟県佐渡市** 発売中

ハーバーコンサート  
小木みなと公園特設ステージ  
18:00開演  
プレミアムエリア 15,000円(指定席・グッズ付き)  
SSエリア 8,000円、小中学生3,000円  
Sエリア 6,500円、小中学生2,000円  
Aエリア 4,500円、小中学生1,000円  
(当日各500円増)

イベント全体の詳細はアース・セレブレーション公式サイトをご覧ください。

☎ 鼓童チケットサービス Tel. 0259-86-2330

### 鼓童十二月公演2025

**11/24(月・振休) 新潟県佐渡市** 先

アミューズメント佐渡 大ホール  
13:30開演  
SS席6,000円、S席5,500円、A席4,000円、  
B席3,000円  
ファミリー席 大人2,500円、子ども1,000円  
※ファミリー席の子どもは4歳~小学生が対象  
※ファミリー席は2階席をご案内  
9/5(金) チケット発売  
☎ 鼓童チケットサービス Tel. 0259-86-2330

**11/30(日) 新潟県新潟市** 先

新潟県民会館 大ホール  
14:00開演  
S席6,500円、A席5,500円  
8/21(木) チケット発売  
☎ TeNYチケット専用ダイヤル Tel. 025-281-8000

**12/2(火) 福岡県福岡市** 先

福岡市民ホール 中ホール  
18:30開演  
一般7,000円、U25 3,000円  
8/30(土) チケット発売  
☎ BASE CAMP Tel. 092-406-7737

**12/6(土)-7(日) 京都府京都市** 先

京都芸術劇場 春秋座  
13:00開演  
特典付きプレミアム席12,000円(席数限定)、  
一般6,500円、学生&ユース3,000円(席数限定)  
9/18(木) チケット発売  
☎ 京都芸術大学 舞台芸術研究センター  
Tel. 075-791-9207

**12/9(火) 愛知県名古屋** 先

Niterra日本特殊陶業市民会館  
ビレッジホール 18:30開演  
一般7,000円、U25 3,500円  
8/23(土) チケット発売  
☎ 中京テレビクリエイション Tel. 052-588-4477

**12/11(木) 神奈川県厚木市** 先

厚木市文化会館  
18:30開演  
一般6,000円、U25 3,000円  
10/3(金) チケット発売  
☎ 厚木市文化会館 Tel. 046-224-9999

**12/13(土) 千葉県君津市** 先

君津市民文化ホール 大ホール  
14:00開演  
一般6,500円、高校生以下3,000円  
9/27(土) チケット発売  
☎ 君津市民文化ホール Tel. 0439-55-3300

**12/14(日) 埼玉県所沢市** 発売中

所沢市民文化センター ミューズ  
マーキーホール(中ホール) 先  
16:00開演  
一般6,300円  
☎ (公財)所沢市文化振興事業団  
Tel. 04-2998-6500

**12/18(木)-21(日) 東京都文京区**

文京シビックホール 大ホール  
14:00開演  
SS席9,000円、S席7,500円、A席6,000円、  
U25 3,000円 9/13(土) チケット発売  
☎ チケットスペース Tel. 03-3234-9999

## 小編成公演

### 「新潟県文化祭2025」開幕イベント

#### 8/3(日)新潟県佐渡市

アミューズメント佐渡 大ホール | 13:30開演  
入場料無料、全席自由  
出演:鼓童、鬼太鼓、民謡、御陣乗太鼓(特別ゲスト・石川県輪島市) ほか  
☎(一社) 佐渡文化財団 Tel. 0259-58-9112

### 鼓童交流公演

#### 9/13(土)東京都文京区

文京シビックに鼓童がやってくる!  
ぶんきょう交流公演  
文京シビックホール 小ホール | 14:00開演  
3,000円 5歳から入場可  
☎シビックチケット Tel. 03-5803-1111  
関連イベント  
同日「親子で楽しむ太鼓ワークショップ」  
※チケット購入の親子対象  
詳細は文京アカデミーのホームページをご参照ください。  
☎文京アカデミーホール事業係  
Tel. 03-5803-1103

#### 9/20(土)新潟県長岡市

長岡市寺泊文化センター  
14:00開演  
一般2,000円、中学生以下500円  
5歳未満の入場不可  
☎長岡市寺泊文化センター Tel. 0258-75-5155

### 秋の奉納コンサート

#### 9/28(日)群馬県館林市

日清製粉ウェルナ三の丸芸術ホール  
15:00開演  
4,000円、当日1,000円増 全席自由  
出演:鼓童、小島千絵子、SUGEE ほか  
☎館林弁天会 bentenkai.tatebayashi@gmail.com  
日清製粉ウェルナ三の丸芸術ホール  
Tel. 0276-75-3030

### 開業4周年記念イベント

#### 『鼓童交流公演 in ラポルテ五泉』

#### 10/5(日)新潟県五泉市

ラポルテ五泉 多目的ホール  
1回目11:00開演、2回目15:00開演  
一般4,000円、中学生以下2,000円  
☎ラポルテ五泉 Tel. 0250-41-1612

## 佐渡小木 鼓童 秋の公演

#### 10/11(土)-19(日)毎週末 新潟県佐渡市

マリンプラザ小木 | 発売中  
10:30/14:00開演(2回公演)  
大人3,000円、小学生500円、未就学児無料  
全席自由 ※佐渡市民割引あり  
☎鼓童チケットサービス Tel. 0259-86-2330

### 悠久太鼓&長岡青悠会 50周年記念公演

#### 10/18(土)新潟県長岡市

長岡市立劇場 大ホール  
12:30開演  
2,000円 全席自由 未就学児の膝上観覧は無料 座席が必要な場合は要購入  
出演:悠久太鼓、長岡青悠会、鼓童  
☎長岡商工会議所 Tel. 0258-32-4500

### 鼓童×三宅島芸能同志会 -MATSURINE-

#### 11/5(水)神奈川県横須賀市

横須賀芸術劇場 小劇場  
14:00開演  
一般4,500円、学生(小中高校生)2,500円  
チケット発売 横須賀芸術劇場 電話予約センター Tel. 046-823-9999  
☎株式会社3-arrows info@miyaketaiko.com

#### 11/8(土)東京都八王子市

南大沢文化会館  
14:00開演  
一般4,500円、25歳以下2,500円  
☎南大沢文化会館 Tel. 042-679-2202

### 第50回 富山の太鼓

#### 11/9(日)富山県砺波市

砺波市文化会館 大ホール  
13:30開演  
一般3,500円、小学生以下2,500円(予定)  
全席自由 当日券は500円増  
チケット発売 9月中旬予定  
鼓童はゲスト出演  
☎富山県太鼓協会事務局(河合)  
Tel. 090-4326-7450

## ソロ活動

### 中村達也×中込健太 “太鼓破壊者 A DRUM DESTROYER”

#### 8/28(木)東京都杉並区

高円寺High | 19:00開演  
一般5,000円、高校生以下3,000円  
※全席スタンディング 別途1ドリンク600円  
※整理番号順入場  
☎井関 Tel. 080-5021-1789

### 宮崎正美 [ワークショップ in USA]

8/29(金)~9/1(月)  
エクサドーンWS "Connect Through Rhythm"  
at NATC 2025  
9/3(水)~9/4(木)  
Exadon Intensive Workshop in Phoenix  
9/6(土)~9/7(日)  
Exadon Intensive Workshop in Pasadena

### HIBIKI

-Echoes of Islands: TAIKO from Miyake,  
Sado, Hachijo and Singapore-

#### 9/14(日)シンガポール

Esplanade (Outdoor Theatre)  
18:00開演(予定)  
入場無料  
出演者:小島千絵子、津村和宏(三宅島芸能同志会)、中込健太  
響屋シンガポール、シンガポール三宅会  
☎enquiry@hibikiya.com.sg

### 鼓童の会 チケット 先行予約のご案内

先 印のある公演は先行予約があります。会員の皆様は先行予約申込み用紙を同封しております。お申し込み方法はそちらをご確認ください。

◆助成:  文化庁文化芸術振興費補助金(舞台芸術等総合支援事業(公演創造活動))  
 | 独立行政法人日本芸術文化振興会

◆対象: 秋の公演、十二月公演(佐渡・文京)



# Earth Celebration



AUG. 22 (FRI), 23 (SAT), 24 (SUN)  
International music festival on Sado Island, Niigata

## アース・セレブレーションまもなく開催!

五感を揺さぶる音楽体験、島に響く「Earth Beat」で踊りだそう!

38年目を迎えるアース・セレブレーション2025は、  
8/22(金)、23(土)、24(日)の3日間、佐渡・小木地区を中心に開催されます。



**鼓童の開放感溢れる演奏を堪能できる  
ハーバーコンサートは3日間、  
多彩なラインナップでお届けします。**

初日は鼓童の単独の公演。〈Kodo Synergy〉  
2日目のゲストは、シンド・カフカさん率いる<sup>エル・テンポ</sup>el tempoが登場!  
即興的に繰り広げられるエネルギーに満ちた打楽器アンサンブルに  
鼓童が加わります! 〈el tempo x Kodo〉  
3日目は、セネガルやイスラエル、韓国にルーツを持つアーティストが集  
い、鼓童とともに唯一無二の舞台を創り上げます。〈祝祭 - Earth Beat〉



詳しくはこちらのQRコード  
(アース・セレブレーション公式サイト)  
よりご覧ください。

### ワークショップの 内容も充実!

お子さま向けのリトミック  
プログラムに鼓童メンバー  
が参加するものや、太鼓の  
ワークショップなどがござ  
います。



期間限定のマーケットもアース・セレブレーションの魅力の一つ。佐渡の美味しいものや国際色豊かな雑貨店など、それぞれの個性が光るマーケットが展開されます。  
また、佐渡ならではの鬼太鼓、小木おけさなどの芸能・文化と自然(シーカヤック・たらい舟・モーターボードなど)も同時に楽しむことができます。

魅力あふれる佐渡で、  
皆さまとお会いできるのを心より楽しみにしています

最新情報は、[ウェブサイト](#) [facebook](#) [X\(旧Twitter\)](#) [メルマガ](#) をご覧ください。   <https://www.kodo.or.jp>

[@KodoHeartbeat](#) [@KodoHeartbeat](#) [@kodoheartbeat](#) [@kodoheartbeat](#)

その他、鼓童へのお問い合わせはこちらへ **Tel. 0259-86-3630**(代)(月~金 9:30~17:00) **Fax: 0259-86-3631** 次号は2025年11月10日の発行を予定しています。